○防火対象物に係る表示制度実施要網 (平成 25 年 12 月 26 日) 消防本部訓令第 3 号)

改正 令和元年 12 月 13 日 消本訓令第 3 号 令和 3 年 2 月 2 日 消本訓令第 1 号

(表示の目的)

第1条 ホテル・旅館等不特定多数の者を収容する防火対象物の防火安全対策の重要性に鑑み、防火対象物の関係者の防火に対する認識を高め、防火管理業務の適正化及び消防用設備等の設置、維持管理等を促進するとともに、重要な建築構造等への適合性も含めた防火・防災管理上の一定の基準に適合している防火対象物について、その情報を利用者等に提供し、防火安全体制の確立を図るため「表示」を行うものとする。

(表示対象物)

- 第2条 防火・防災管理上の表示基準に適合している旨の表示(以下「表示」という。)をする対象物は、ホテル・旅館等(消防法施行令別表第一(5)項イ並びに同表(16)項イに掲げる防火対象物のうち同表(5)項イの用途に供する部分が存するもの。以下同じ。)で、次の(1)及び(2)に該当するものとする。なお、その他の防火対象物については、地域実情を考慮し対象とすることができる。
  - (1) 消防法第8条の適用があるもの
  - (2) 防火対象物の地階を除く階数が3以上のもの

(表示基準及び審査)

- 第3条 表示基準は別記のとおりとする。
- 2 表示基準の審査においては、消防法に定める防火対象物(防災管理)定期点検報告、消防用設備等点 検報告、製造所等定期点検記録表、建築基準法に定める定期調査報告等の現行の制度を活用するものと する。
- 3 表示基準の審査は、必要に応じて現地確認を実施するものとする。 (表示マークの交付)
- 第4条 消防長又は消防署長は、ホテル・旅館等の関係者(以下「関係者」という。)からの申請により、別記表示基準に基づく審査により、その申請に係る防火対象物が表示基準に適合していると認める場合 (2に定める場合を除く。)には、関係者に対して、ホテル・旅館等が表示基準に適合している旨を通知 するとともに、別図に定める「表示マーク(銀)」を交付する。ただし、表示マーク(銀)を継続する場合は、適合している旨の通知のみを行うものとする。
- 2 消防長又は消防署長は、関係者からの申請により、その申請に係る防火対象物について次に掲げる事項に該当すると認められる場合には、関係者に対して、ホテル・旅館等が表示基準に適合している旨を通知するとともに、別図に定める「表示マーク(金)」を交付する。ただし、表示マーク(金)を継続する場合は、適合している旨の通知のみを行うものとする。
  - (1) 表示マーク(銀)が3年間継続して交付されており、かつ表示基準に適合していると認められる 場合
  - (2) 表示マーク(金)が交付されており、交付日から3年が経過する前に交付(更新)申請され、表示基準に適合していると認められる場合

(表示マークの提出)

第5条 前条により、表示マークの交付を受けた関係者は、当該防火対象物に表示マークを提出するとと もに、ホームページ等において電子データの表示マークを使用することができるものとする。

なお、ホームページ等における表示マークの使用方法については、別に定める。

(表示マークの有効期限)

第6条 表示マークの有効期間は、交付日から「表示マーク(銀)」は1年間、「表示マーク(金)」は3年間とする。

(表示マークの返環)

- 第7条 表示マークの有効期間が満了し、交付(更新)申請を行わない場合、関係者は、表示マークを返還するものとする。
- 2 表示マークの有効期間中であっても、次のいずれかに該当する場合、関係者は、表示マークを返還するものとする。

なお、表示マークを返還させる際には、消防長又は消防署長は、その理由を附記した文書により、関係者に通知するものとする。

- (1) 表示マークが交付されている防火対象物において表示基準に適合しないことが明らかとなった場合
- (2) 表示マークが交付されている防火対象物において火災が発生し、表示基準への適合性の調査の結果、不適合であることが確認された場合
- (3) ホームページ等への表示マークの使用に際して配付された表示マークの電子データを無断で転用した場合

(表示マークの再交付)

第8条 前条の規定により表示マークを返還させた防火対象物について、その関係者から表示マークの交付について再申請され、再審査において表示基準に適合していると認められる場合には、返還前の表示マークの種別に関係なく表示マーク(銀)を再交付するものとする。

なお、この場合、表示マークの返還の理由となった違反等の内容に応じて十分な確認期間を確保する こと。

(その他)

第9条 この訓令に定めるもののほか、必要な事項は、消防長が別に定める。

附則

この訓令は、平成26年4月1日から施行する。

附 則(令和元年12月13日消本訓令第3号)

この訓令は、令和2年1月1日から施行する。

附 則(令和3年2月2日消本訓令第1号)

この訓令は、令和3年3月1日から施行する。

別記

### 表示基準

# 1 点検項目

表示に当たっての点検項目は、次に掲げる項目とする。

	点検項目
	防火対象物の点検及び報告
	防火管理者等の届出
	自衛消防組織の届出
	防火管理に係る消防計画
防	統括防火管理者等の届出
火管理等	防火・避難施設等
等	防炎対象物品の使用
	圧縮アセチレンガス等の貯蔵等の届出
	火気使用設備・器具
	少量危険物・指定可燃物
	防災管理対象物の点検及び報告
防災管理	防災管理者等の届出
管理	防災管理に係る消防計画
	統括防災管理者等の届出
消防用設備等	消防用設備等及び特殊消防用設備等の設置及び維持等
設 備 等	消防用設備等の点検報告
危険物	勿施設等
建	定期調査報告
建築構造	建築構造等(建築構造・防火区画・階段)
造等	避難施設等

### 2 判定基準

別途、予防課長通知より示す「判定基準」により、適合状況を判断するものとする。

### 別図







表示マーク(銀)

#### 備考

- 1 様式の大きさは、日本産業規格B4とする。
- 2 色彩は、地を紺色、その他のもの(消防本部名を除く。)にあっては、それぞれ金色・銀色とする。

### 別記第1号様式(第4条・第8条関係)

# 表示マーク交付(更新)申請書

砂	川地区広域消	防組合		年	月 日									
	消防署長	様												
	申請者 住所 氏名 電話番号													
-	下記のとおり「防火基準適合表示要綱」に基づき、表示マーク(□ 金・□ 銀)の交付(更													
新)	新)を受けたいので申請します。													
	所 在 地		記											
防	名称													
火	用途		※令別表第一( )	項										
対 象	収容人員		管理権限	□ 単一権限・□ 複数権限										
物	構造・規模	造地上	階 地下	階										
		床面積 m²	延べ面積	m²										
交付	寸年月日	年 月 日	交付番号											
添付書類	□ 防火(防災管理)対象物定期点検報告書(写) □ 防火(防災管理)対象物点検の特例認定通知書(写) □ 消防用設備等点検結果報告書(写) 書 □ 定期調査報告書(写)													
特	記 事 項													
	*	受 付 欄		※ 経過 欄										

- 備考 1 この様式の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 ※の欄は、記入しないこと。
  - 3 □印のある欄については、該当の□印にレを付けること。

# 別記第2号様式(第4条関係)

# 表示基準適合通知書

										第	п	号
			様							年	月	日
							砂川地消	区広场 署		且合		
年 月 日付けで申請のあった下記の防火対象物については、「防火基準適合要綱」による審査の結果、当該要綱に定める基準に適合しているので、表示マーク(□ 銀)を交付(更新)する。												
						記						
	所在	E地										
防火対象物	名	称										
	用	途										
交付年月日				年	月	日	交付番号					
表示有効期間			年	月	日	~	年	月	目			
特記事												

- 備考 1 この様式の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 □印のある欄については、該当の□印にレを付けること。

別記第3号様式(第4条関係)

# 表示基準不適合通知書

 第
 号

 年
 月

 日

様

砂川地区広域消防組合 消 防 署 長

年 月 日付けで申請のあった下記の防火対象物については、「防火基準適合表示 要綱」による審査の結果、当該要綱に定める基準に不適合であったので通知する。

記

防火対象物	所在地	
	名 称	
	用途	
不適合理由		
特記事項		

備考 この様式の大きさは、日本産業規格A4とすること。

#### 別記第4号様式(第4条関係)

### 表示マーク受領書

	-	
F.	п	$\Box$
+		Н

砂川地区広域消防組合

消防署長様

受領者 住所

氏名

表示マーク(□ 金・□ 銀)を受領しましたので、今後、下記の事項を遵守いたします。

記

	所有	主 地					
防火対象物	名	称					
	用	途				※令別表第	第一(  )項
表示マーク交	年	月	日	交付番号			

#### <表示マーク交付に伴う遵守事項>

1 表示マークは見やすい場所に掲出するものとし、可能な場合はホームページ等へ掲載を行うこと。

なお、ホームページ等への掲載に際しては、消防長又は消防署長から配布された表示マークの 電子データを必ず原データとして使用すること。

- 2 表示マークは貸与するものであり、破損等のないよう取扱いに注意すること。
- 3 表示有効期間中であっても次の各号のいずれかに該当する場合は、表示マークを返還するもの とし、また、ホームページ等に表示マークを使用している場合は、その使用をとりやめること。
  - (1) 防火対象物において表示基準に適合しないことが明らかとなった場合
  - (2) 防火対象物において火災が発生し、表示基準への適合性の調査の結果、不適合であることが 確認された場合
  - (3) ホームページ等への表示マークの使用に際して、消防長又は消防署長から配布された表示マークの電子データを無断で転用した場合
- 備考 1 この様式の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 ※印の欄は、記入しないこと。
  - 3 □印のある欄については、該当の□印にレを付けること。

#### 別記第5号様式(第7条関係)

### 表示マーク返還請求書

第 号年 月 日

様

砂川地区広域消防組合 消 防 署 長

年 月 日付けで申請のあった下記の防火対象物については、「防火基準適合表示要綱」に定める表示マークの返還事由に該当し、表示マークを掲出することが不適当と認められることから、速やかに貸与した表示マークを返還するとともに、ホームページ等による使用をとりやめるよう請求します。

記

	所	在	地								
防火対象物	名		称								
	用		途				※令別表	第一(	) 項	Ę	
表示マーク交付年月日			年	月	日	交付番号					

#### 返還事由

- □ 防火対象物において表示基準に適合しないことが明らかとなった場合
- □ 防火対象物において火災が発生し、表示基準への適合性の調査の結果、不適合であることが確認された場合
- □ ホームページ等への表示マークの使用に際して、消防長又は消防署長から配布された表示マークの電子データを無断で転用した場合
- 備考 1 この様式の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 ※印の欄は、記入しないこと。
  - 3 □印のある欄については、該当の□印にレを付けること。

# 別記第6号様式(第4条関係)

# 表示制度対象外施設申請書

			年月	日											
砂厂	地区広域消	防組合													
Ŷ	消防署長	様													
-	申請者 住所 氏名 電話番号 下記のとおり表示制度対象外施設通知書の交付を受けたいので申請します。 記														
防	所 在 地														
火	名 称														
対	用 途		※令別表第一( )項												
象	構造・規模・	造地上	階 地下 階												
物	冊垣 が決	床面積 m <sup>2</sup>	延べ面積 m <sup>d</sup>												
	□防火(降	方災管理)対象物定期点検幸	報告書 (写)												
添	□防火(降	方災管理)対象物点検の特例	列認定通知書(写)												
付	□ 消防用記	投備等点検結果報告書 (写)													
書	□ 定期調査	<b>查報告書(写)</b>													
類	□ 製造所等	等定期点検記録 (写)													
	□ その他沿	肖防本部等が必要と認める言	書類(												
	*	受 付 欄	※ 経 過 欄												
	1 > の松土														

- 備考 1 この様式の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 ※の欄は、記入しないこと。
  - 3 表示基準に適合していることを証明するために、必要と認められる資料を添付すること。
  - 4 □印のある欄については、該当の□印にレを付けること。

# 別記第7号様式(第4条関係)

# 表示制度対象外施設通知書

 第
 号

 年
 月

 日

様

砂川地区広域消防組合 消 防 署 長

年 月 日付けで申請のあった下記の防火対象物については、「防火基準適合表示 要綱」に基づく表示制度の対象外施設であることが確認されたので通知します。

記

防	所	在	地																
火	名		称																
対	用		途									※令別表	第一	. (		)	項		
	象 構造・規模	# 14 14					造	地上		階	地下	ß	皆						
物	1 件及	⊒ <b>•</b> 7	兄侠	床面積	漬			m²	2	延べ	面積		m²						
特記事項																			
			*	受	付	欄						*	彩	Ĕ	過	欄			

- 備考 1 この様式の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 ※の欄は、記入しないこと。
  - 3 □印のある欄については、該当の□印にレを付けること。